



# かんごぶ〜だより 9月号

## 看護部 院内認定制度

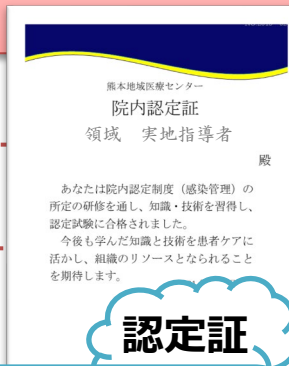
2017年より、病院理念の具現化に向け「働いてよかった」「働き続けたい」と思える看護部組織になる、人材(財)豊富な看護部組織になる」という看護部将来像を掲げ、取り組んできました。将来像達成には、個々の看護師がロードマップを描くことが肝要となります。そのためには、組織としてどのようなキャリア支援が可能であるかを示すことが求められていると考え、『院内認定制度』を2018年から開始しています。

2021年9月時点で下記5つの院内認定看護師が活動しています。



- ・ 実地指導者
- ・ がん化学療法看護
- ・ 内視鏡看護
- ・ 認知症看護
- ・ 感染管理

今月から順次、各院内認定看護師の紹介をします。



認定証

## 実地指導者院内認定制度

新人看護師の育成には、支援する実地指導者の活躍が要です。そこで、年間プログラムとして実地指導者養成講座を開設しました。養成講座は、新入職看護師の育成を行うために必要な、スキル【①コーチング(聞き方話し方・GROWモデル) ②作業分解(仕事の教え方)】を学べます。さらに、2つのスキルと共に、看護(忘れられない看護・大切な看護)を語り、HAND・HEAD・HEARTの3つのHを伸ばし、日々「頼られる先輩」になるため頑張っています。現在、66名の認定者が各看護単位に配置されています。今年度は、11名が受講中です。受講終了後の3月に最終試験を受け、合格した人が認定されます。



## 新人看護師研修～社会の中の私part II～



入職して半年目の新人看護師の研修です。3密を避けなければならない、コロナ禍。共に集い語るという時間が以前に比べ少なくなっています。そこで、当院では「看護の語り場」と題して、日常の様々な看護場面を切り取り、語りの場から看護観の育成に努めています。看護を語る中、思いが熱くなり研修生・指導者ともに涙する場面もありました。  
「体験を通して得た看護の気づきが、自分を成長させてくれる」、  
「大切にしたい看護の実現に向けて、セルフマネジメントを行っていく」という声が聞かれました。『大切にしたい看護の実現に向けて(具体的な)すること宣言』で研修は終了しました。



研修中、時間管理を行うためタイマーを活用している研修生が殆どでした。セルフマネジメントをすでに実践していると感じました。また、入職半年で病院・看護部理念、看護部目標などのWordが飛び交うことに感動しました。目指す道が明確であると実感しました。  
(担当:Y.M)

### 編集後記：

今回より地域連携・広報・企画委員会 看護部メンバーが担当することとなりました。看護部の取り組みが伝わる内容をお届けしていきます。宜しくお願いします。(N.M)

